

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

性腺刺激ホルモン放出ホルモン誘導体制剤



共済薬価収載品

動物用 **イトレリン**[®] 注射液

製造販売元 ILS(株)

本剤は、ブセレリン酢酸塩を有効成分とする筋肉内投与用注射液です。ブセレリン酢酸塩は、性腺刺激ホルモン放出ホルモン (GnRH) の誘導体で、下垂体前葉からの LH (黄体形成ホルモン) 及び FSH (卵胞刺激ホルモン) の放出を刺激し、牛の繁殖障害の治療に効果があります。

成分・分量	10mL中ブセレリン酢酸塩42 μ g (ブセレリンとして40 μ g)
効能・効果	牛の卵胞嚢腫、卵胞発育障害 (卵巣静止)、排卵障害の治療
用法・用量	牛：1回1頭当たり2.5～5.0mL (ブセレリンとして10～20 μ g) を筋肉内に注射します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年 (包装に表示の使用期限内に使用してください。)
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10mL × 1 (バイアル)